

令和4年11月10日(木)

【研修内容】

○保健体育科授業研究（授業者：富岡 宏健）

6校時 9年生「意図して動け!～オフザボールムーブメントの獲得をめざして～」

球技：ゴール型

【研修の目的】

- 主体的に学習に取り組む態度の育成をめざした教材開発
- 男女共修をめざす,球技ゴール型の先進的な授業実践
- 他校の保健体育科教員を招いた協議会を通した,授業研究のスキル向上

【単元計画】

第1次 試しのゲームを通して,スポーツの特性を理解し,基礎的な技能を身に付けよう・2時間

第2次 オフザボールムーブメントを身に付けよう(チェックからハンドへ)・・・7時間

(本時その3)

第3次 スポーツ大会をしよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2時間

【本時の目標】

攻防に有利な場所を発見し,自分の役割に応じた動きができるようになる。

【授業の実際】

チェックボールというニュースポーツを教材として,性差・技能差に関わらず意欲的に取り組む生徒の姿が多く見られる授業となりました。

リバウンドボールを拾うことによって得点が加算されるルールの工夫によって,全員が攻撃に参加する場面が増えました。

コート大きさや本来必要とされる技能の獲得など,スポーツのもつ魅力や本質に迫るためにはどのようにすればいいかという意見が,他校の先生方を招いた協議会の中で意見交換されました。今後の授業づくりの際には,場の設定にこだわりながら授業展開をしていきます。

